

柏崎刈羽原子力発電所10周年記念

# TEPCO クラシックコンサート



日立交響楽団

日時 1995年10月8日(日)

開場/12:30 開演/13:00

場所 柏崎市市民会館大ホール

主催/東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

賛助出演/柏崎フィルハーモニー管弦楽団



東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所長

榎本 聡明

## ごあいさつ

本日は、TEPCOクラシックコンサートに多数の皆様にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

柏崎刈羽原子力発電所は、昭和60年9月18日に1号機が営業運転を開始して以来、本年度10周年を迎えることができました。

この10年の間に発電所は、5基のプラントが運転を行い、そして世界初の改良型原子炉を採用する6・7号機も順調に建設を行っております。

これもひとえに地域の皆様のご支援・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

私たちは安全を最優先に発電所の運転・建設を進めることは当然のことながら、地域の発展を願い、地域と共に歩む発電所づくりにも邁進していきたいと思っております。

今回、私どもの発電所でお仕事に携わっていただいている(株)日立製作所の協力を得て、「日立交響楽団」をお迎えすることができました。また、当地でご活躍中の「柏崎フィルハーモニー管弦楽団」からも演奏のご協力をいただく運びとなりました。どうぞ最後まで古今の名曲をお楽しみください。

## プログラム

Program

### シューベルト：交響曲第8番 短調「未完成」

Franz Schubert : Symphony No. 8 in B minor, D 759 "Unfinished"

第一楽章 アレグロ・モデラート

*Allegro Moderato*

第二楽章 アンダンテ・コン・モート

*Andante con moto*

### J・ブラームス：交響曲第1番 短調 作品68

Johannes Brahms : Symphony No. 1 in C minor op. 68

第一楽章 ウン・ポコ・ソステヌート／アレグロ

*Un poco sostenuto / Allegro*

第二楽章 アンダンテ・ソステヌート

*Andante sostenuto*

第三楽章 ウン・ポコ・アレグレット・エ・グラツィオーソ

*Un poco Allegretto e grazioso*

第四楽章 アダージョ／

*Adagio /*

アレグロ・ノン・トロッポ、マ・コン・ブリオ

*Allegro non troppo ma con brio*

## 曲目解説 I

---

### シューベルト：交響曲第8番 ロ短調「未完成」

とにかく透明で清純な美しい旋律が多く、これ以上の音楽は他にあるだろうかと思われる曲です。我が国どころか、全世界でも最も人気のある曲です。

ところで、どうして未完成になったのか。それには色々なつくり話や、想像が語られていますが、今でも明らかになっていないようです。交響曲は通常は4つの楽章からなることから、3楽章の9小節までオーケストレーションされ、以降はピアノスケッチ譜が残されていることで、交響曲として作曲された事は間違いのないようです。後に、このスケッチを基に3、4楽章をつけ加えて演奏された例がありますが、1、2楽章に続く曲としては難しく、いかにこの未完成の完璧さと美しさがあるか、が作品を完成したものと認めざるを得ないようです。むしろ立派な未成交響曲と言えましょう。

曲が2楽章のままでしたが、43年後に世に出たのでした。

(演奏時間：約25分)

## 曲目解説 II

---

### J. ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 作品68

作曲に取り組んでから完成までの期間はわずかでしたが、手掛けるまでの構想と決心の期間をいれると、約20年の歳月をおいています。それだけに、この作品に対するブラームスの情熱は、計り知れないものがあるといえましょう。それというのも、ブラームスには、ベートーベンの作品以上のものを目指さなければならないという思いがあったためです。その結果、有名な指揮者ハンス・フォン・ビューローがこの曲を、交響曲第十番と名付けたほど、ベートーベンと並び立つ傑作となりました。

人間味に溢れた闘争、悩み、悶えとあきらめ、そして喜び。人生を深く味わった者への偉大な慰め…。そこには20年間の人生が描き上げられているようです。

(演奏時間：約45分)

# 日立交響楽団プロフィール

Hitachi Symphony Orchestra

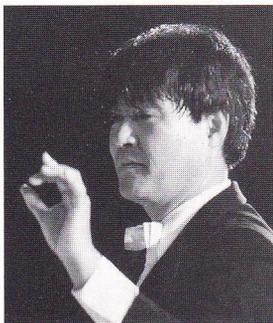
昭和27年3月、工業都市・日立に誕生。現在では、日立製作所の従業員をはじめ、広く市民の参加も得て、小学生から熟年まで幅広い年齢層で構成されている市民オーケストラとして、年2回の定期演奏会を軸に茨城県内、近県各地での文化行事に参加し活動を続けている。

昭和61年には、初の海外演奏会として中国（北京・唐山）に渡り好評を博す。又、当団創立35周年の記念演奏会を東京の昭和女子大・人見記念講堂で、最近では静岡県清水市、広島県呉市にて特別演奏会を開催。



## 指揮者

Conductor



半井 進(指揮)

NAKARAI Susumu(Conductor)

仕事の関係から、柏崎市には時々おじゃましており、大平洋と日本海の景色、気候の違いが肌に伝わります。タクシーでの会話では暖かい心を感じさせてくれます。

新潟県と聞くと日本酒がすぐ思いつくのは、酒好きの私だけかも知れませんが、今回の演奏会に参加の団員の多くは、大きな期待を寄せている様です。世界一の電力供給基地となるこの地で、銘酒に酔うだけでなく、名曲に酔って戴けるような、心のこもった演奏を心掛けたいと思います。そして、これを機会に、柏崎フィルハーモニーの皆さんとの交流と、御来場の皆さんとのつながりが、末永く結ばれることを念じております。

演奏者名簿 (\*は柏崎フィルハーモニー管弦楽団団員)

第1バイオリン

石塚 英美  
 榎本 龍治  
 狩野 泰信  
 桑原 孝明  
 佐藤 由美子  
 谷越 祥子  
 中村 雅人  
 林 明  
 安田 京子  
 山根 万里子  
 \*塩野 千春

チェロ

荒谷 雄  
 石川 悟  
 加藤 慎一  
 川又 輝美  
 楠 淳一  
 佐々木 亨  
 谷口 博之  
 照沼 裕一  
 \*佐藤 充  
 \*三井田 勝一

ファゴット

齊藤 尚子  
 小川 敦史  
 C. ファゴット  
 山本 浩貴  
 ホルン  
 石井 浩一  
 志和 治  
 滝井 太一  
 中三川 哲明  
 宮原 茂

第2バイオリン

伊藤 桜子  
 牛嶋 真澄  
 勝村 奈保子  
 木下 知子  
 佐川 典幸  
 平井 洋  
 平野 義彦  
 谷口 真魚  
 \*栗林 康裕  
 \*渡辺 隆樹  
 \*渡辺 正樹

コントラバス

新井 佳子  
 佐藤 久美子  
 谷越 浩一郎  
 松浦 隆  
 松本 広治

トランペット  
 植村 一徳  
 相良 浩  
 下小園 真

フルート

高信 真由美  
 羽生 正治

トロンボーン  
 伊藤 幸男  
 北見 敏道  
 小葉 勝美

オーボエ

兼先 隆之  
 倉垣 智  
 三宅 浩子

パーカッション  
 佐藤 慈則  
 長瀬 博  
 原田 美能

ビオラ

相原 美音  
 永井 将之  
 中村 友美  
 平野 佐枝子  
 伏見 朝子  
 水越 澄人  
 水庭 佳弘  
 \*高橋 留美子  
 \*中村 逸郎

クラリネット

磯野 恵子  
 戸川 賢一  
 福井 誠子  
 綿引 久美子

指揮  
 半井 進  
 団長  
 住川 雅晴

音楽部長  
 森 幸雄